

みずほCustomer Desk Report 2018/05/31 号(As of 2018/05/30)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	108.41 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.41	1.1538	125.08	1.3255	0.7484
SYD-NY High	109.07	1.1676	127.32	1.3307	0.7584
SYD-NY Low	108.36	1.1519	124.98	1.3242	0.7477
NY 5:00 PM	108.91	1.1663	127.06	1.3281	0.7580
NY DOW	24,667.78	306.33	日本2年債	-0.1500	▲1.00bp
NASDAQ	7,462.45	65.86	日本10年債	0.0300	0.00bp
S&P	2,724.01	34.15	米国2年債	2.4135	8.04bp
日経平均	22,018.52	▲339.91	米国5年債	2.6820	8.20bp
TOPIX	1,736.13	▲25.72	米国10年債	2.8559	6.69bp
シカゴ日経先物	22,255.00	215.00	独10年債	0.3670	11.15bp
ロンドンFT	7,689.57	56.93	英10年債	1.2550	6.30bp
DAX	12,783.76	117.25	豪10年債	2.6315	▲8.50bp
ハンセン指数	30,056.79	▲427.79	USDJPY 1M Vol	8.03	▲0.23%
上海総合	3,041.44	▲79.02	USDJPY 3M Vol	7.98	▲0.16%
NY金	1,301.50	2.50	USDJPY 6M Vol	8.30	▲0.10%
WTI	68.21	1.48	USDJPY 1M 25RR	-1.19	Yen Call Over
CRB指数	203.29	1.48	EURJPY 3M Vol	10.18	▲0.24%
ドルインデックス	94.07	▲0.77	EURJPY 6M Vol	10.15	▲0.15%

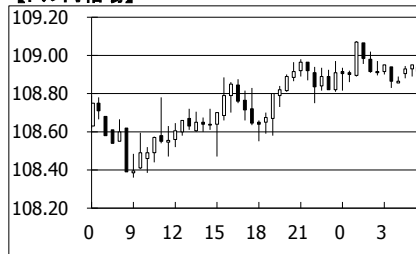
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月30日	09:00	日 黒田日銀総裁「経済改善にも関わらず、物価と賃金の動きは鈍く、解明は喫緊の課題」		
	21:15	米 ADP雇用統計	5月 178k	190k
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q 2.2%	2.3%
	23:00	加 カナダ銀行翌日物貸出金利	- 1.25%	1.25%
5月31日	03:00	米 米地区連銀経済報告(ページブック)「米経済活動、緩やかに拡大。製造業は快調」		

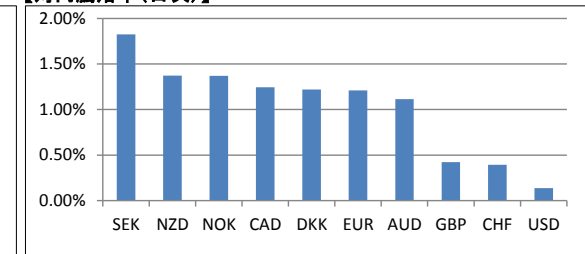
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月31日	10:00	中 PMI(製造業/非製造業)	5月 51.4/54.8	51.4/54.8
	21:30	米 個人所得/支出(前月比)	4月 0.3%/0.4%	0.3%/0.4%
	21:30	米 PCEコア(前月比/前年比)	4月 0.1%/1.8%	0.2%/1.9%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 228k	234k
	22:45	米 シカゴ購買部協会景気指数	5月 58.3	57.6
6月1日	01:30	米 ボスティブ・アトランタ連銀総裁講演	-	-
	02:00	米 ブレイナードFRB理事講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.40-109.40	1.1620-1.1750	126.40-128.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円相場は底堅い展開となった。イタリア政権樹立に向けた新たな動きにより、過度な警戒感が和らいだことでユーロが買い戻され、ユーロ/円が上昇。つられてドル/円も109.07円まで上昇し、108円台後半で引けている。本日は底堅い展開を予想する。足許はイタリア政局の行方を見極める必要があり、過度なリスク回避志向は緩和している。一方、北朝鮮高官が首脳会談の調整の為NYを訪問する等、米朝首脳会談実現の可能性が高まっており、本日のドル/円は底堅い値動きとなりそうだ。ただ、明日に米5月雇用統計の発表を控えており、様子見ムードから上値は限定的になると思われる。

東京	イタリア政局の混迷からユーロ円に連れてドル円も下落しており、早朝に108円台後半から一時108.36までドル円は下落。東京時間は108.41レベルでオープン。売り一巡後はユーロに買い戻しが入りドル円も108円台後半を回復。米10年債金利や日経平均が下げ幅を縮めた事も相場の回復を後押しし108.79レベルにて海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.79レベルでオープン。108.55まで売られる局面が見られるも、イタリア5年・10年債入札後に買われ、108.97レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1576レベルでオープン。伊金利が落ち着いたこと、イタリア株が反発で始まったこと等を好感し、1.1641まで堅調に推移。昨日の下落分を取り戻し、1.1638レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は108.97レベルでNYオープン。朝方は米5月ADP統計が予想を下回り、続いて発表の米第1四半期GDP(改定値)、並びにコアPCE(前期比)も予想を下回ったことから、108.75まで下押しする。その後は、イタリア五つ星運動が財務相に指名していたユーロ懐疑派のサボナ氏に、候補の辞退を要請との報道を受け、ユーロ円が更に買い戻される展開に、ドル円は109.07までサポートされる。午後は、108.90付近での開散な推移が続き、108.91レベルでクローズした。一方、同盟が再選挙を望む一方、五つ星が大統領と共に新政権の樹立を望んでいることや、独5月失業率が低下したこともあり、パニック的なユーロ売りが一旦後退し、海外市場で1.1641まで戻したユーロドルは、1.1638レベルでNYオープン。朝方は一旦1.1594まで下落する局面もあったものの、前述のサボナ氏に財務相候補辞退を要請とのヘッドラインを受け、再びユーロ買いが強まり、一時1.1676まで戻す。午後は1.1660付近での狭いレンジでの推移が続き、1.1663レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鶴田